



三島学園報

No.12
2009.6



学校法人 三島学園

大学・アートな職人育成プログラム

●平成20年度作品展覧会・修了式

平成20年度アートな職人育成プログラムのまとめとして、2月11日から15日まで東京エレクトロンホール宮城で作品展覧会を開催した。受講生13名が一年間で制作した課題作品のほぼ全て(約300点)を展示し、5日間で576名の来場者があった。その多くから「一年間でこれだけの量・質のものを作れることに驚いた」等称賛の言葉を頂き、会場で作品説明を行う受講生の姿から、コミュニケーションという点においても一年間の成果が感じられる作品展となった。その後3月2日に修了式を挙行し、受講生13名全員が修了した。

式では一人一人から一年間を振り返っての感想が述べられ、本プログラムが自己発見に繋がったというコメントから「ものづくりを通して技能のすばらしさを感じ、職業として志向させる」という当プログラムの目的が達成されたのではないかとと思われる。

彼らにはこのプログラムで得たものづくりの技術や感性、人と人とのつながり等を大切にしながら今後につなげていくことを期待したい。



全国私立高等学校バレーボール男子・女子選手権大会に出場して

青森県で行われた東北大会を勝ち抜き、2年連続8回目の全国大会出場を果たし東北代表として参加した。東京の町田市総合体育館を主会場として行われ、予選リーグは各県の強豪チームばかりで、結果1勝3敗で決勝トーナメントには残念ながら進出できなかったが、各試合白熱したゲームで納得のいくものだった。生徒は技術面ばかりではなく精神面などさまざまな事を学び、得るものが多く、人間的にも成長できた大会であった。その後の県大会では3位の戦績をあげることができ、全国私立大会の経験が生かされ、今後も常に上位を目指し頑張っていきたいと思っている。



高校・美術コースOB・OG展

●平成21年2月17日(火)～21日(土) ((株)オンワード樺山 仙台支店ビル オンワードスクエア)

生文大高美術コース卒業生

美術コース1期生(2002年卒業)～5期生(2007年卒業)が出品。これを機に、美術コース卒業生と在校生を繋ぐものとしてOB・OG展を継続して開催していきたいと考えている。

○出品者

- 1期生/本田千華 藤本このみ 佐々木絵美
- 2期生/三浦裕美 宇川さゆり
- 3期生/尾崎森平 藤井花恵 八重樫悠 三浦祝佳 早坂有可 佐藤むつき
- 4期生/藤倉麻美 高橋綾華 今野祐美
- 5期生/佐藤逸美 庄子彩織 犬飼沙織 齋藤美香

卒業生で岩手大学に進学した高橋綾華さんの作品ホームページをご覧ください。

●<http://novstoaligica.web.fc2.com/index.html>

これまでの美術コースの活動はインターネット検索で『生文大高美術コース日記』で河北新報社(河北フラット)協力のもとにブログを掲載中、是非ご覧ください。



インフォメーション

●大学・短大

【オープンキャンパス2009】

- 日時/平成21年6月27日(土)、7月25日(土)、8月9日(日)、10月24日(土)
※10月24日は大学祭と同時開催
- 内容/体験学習・キャンパス見学・受験相談コーナー
- お問合せ/東北生活文化大学・短期大学部 入試課 TEL:272-7521

●大学・生活美術学科

【2009夏期 高校生のためのデッサンセミナー】

- 日時/平成21年8月3日(月)～8月6日(木)
- 内容/基礎デッサンの実技講習
- お問合せ/東北生活文化大学・生活美術学科 TEL:272-7519

●高校

【第1回学校説明会】

- 日時/平成21年7月11日(土)9:30～13:00
- 会場/東北生活文化大学高等学校

●高校(中学生向け)

【第10回中学生美術コンクール】作品募集

- 課題テーマ/「顔」～カオ～ ○作品サイズ/B3サイズ
- 表現技法/平面(技法・画材は自由)
- 受付期間/平成21年8月26日(水)～9月2日(火)
- お問合せ/中学生美術コンクール事務局 TEL:272-7522

●高校(中学生向け)

【2009中学生イラスト・マンガコンクール】作品募集

- 応募内容/イラスト
- 作品サイズ/B4サイズ
- 応募期間/平成21年7月13日(月)～7月30日(木)
- お問合せ/中学生イラスト・マンガコンクール事務局 TEL:272-7522

大学・家政学科

- 課題研究発表会／平成21年1月31日(本学百周年記念ホール)
- 課題研究展／平成21年3月15日(本学5号館)

課題研究の口頭発表と展示が行なわれ、20年度4年生による30題の研究結果が公開された。3年間で学んだ内容から選んだ課題研究のテーマを、約1年間かけて研究したものである。分野は、言語と生活、衣生活研究、染色学、被服科学、食物学、健康医学、食品学、栄養学、応用生物化学、応用食品栄養学、公衆栄養学、給食経営管理・臨床栄養学、保健学、生活情報学にわたる。発表会では、学生の熱心な発表が続き、活発な質疑応答が交わされた。卒業式当日の課題研究展では、作品やポスター展示を行い、保護者をはじめ、皆様に研究成果を御覧いただいた。



大学・生活美術学科

- 卒業制作展／平成21年2月13日～18日
(せんだいメディアテーク5Fギャラリーa.b)

第41回卒業制作展が、せんだいメディアテークで開催された。伝統的な手技を必要とする作品から新しい感性の表現であるインスタレーションといった多岐にわたる作品が一堂に展示された。分野は以下のとおりである。

日本画、洋画、彫刻、版画、デザイン、イラスト、染色、テキスタイル、木工、陶芸、漆芸、タイルモザイク、ステンドグラス、トンボ玉。

なお、会期中に学生と教員による作品解説(ギャラリートーク)を実施した。



短大・生活文化学科

- 作品展示発表会
／平成21年2月27日～3月1日(イズミティー21展示室)

生活学専攻の課題研究における作品発表と、子ども生活専攻の学生が授業で作った手袋やエプロンシアターの展示とミニステージの発表が「平成20年度作品展示発表会」として行われた。これは、昨年までの「課題研究発表会」にあたるものである。

初日には、健康社会学と情報造形分野の口頭発表も行われた。作品展示だけでなく、今年初めての試みであるミニステージ等、学生の生の姿を通して、来てくださった方々には楽しんでいただけたのではないだろうか。



高校・美術コース

- 第6回美術コース卒業制作展『赤裸々』
／平成21年2月10日～15日(宮城県美術館県民ギャラリー)

第6回卒業制作展が開催された。今回の卒業制作展のテーマは「赤裸々」。美術コース54名の生徒達は、美術表現を通して、技法、テーマ、プレゼンテーションなど、一人ひとりが創意工夫をし、今まで蓄積してきた能力のすべてをぶつけた作品を包み隠さず赤裸々に告白しようと、1年間をかけて作品制作に励んできた。会場では、仙台市長選のパフォーマンスや様々なグループ企画等、歴代の美術コースの卒展でも見たことが無い「赤裸々」で「個性的」な作品群が際立った卒業制作展となった。



学生・生徒の活躍

大学・短大

● 大学・生活美術学科

- 第59回モダンアート展
- 【版画部門の部/入選】角田沙織(生活美術学科3年)
- 第73回河北美術展
- 【洋画部門の部/福島県知事賞】
- 木本雅哉(生活美術学科4年)

【洋画部門の部/入選】

- 清田彬子(生活美術学科4年)
- 日野秀弥(生活美術学科4年)
- 高橋多恵子(生活美術学科2年)
- 【彫刻部門の部/入選】
- 佐藤英矢(生活美術学科4年)
- 脇山樹人(生活美術学科4年)
- 清水直土(生活美術学科4年)

● 少林寺拳法部

- 第46回仙台市民総合体育大会少林寺拳法演武大会
- 【女子段外の部/最優秀賞】
- 越山彩紀(短大 生活文化学科生活学専攻2年)

高校

● ソフトテニス部

- 2008ウィナー杯ウィンターリーグソフトテニス大会【男子団体/第2位】
- 第7回クリスマスカップinシェルコムソフトボール大会【準優勝】
- バドミントン部
- 第26回市長杯学校対抗バドミントン大会【男子/準優勝】
- ソフトボール部
- 第44回宮城県高等学校ソフトボール選抜大会【第3位】

◆ 表彰者

● 第61回宮城県高等学校美術展

- 【優秀賞】
- 稲葉萌南(普通科2年9組) 清瑞奈(普通科2年9組)
- 丹野大貴(普通科2年9組) 今野大地(普通科1年9組)
- 【ポスター賞】
- 庄子理恵(普通科2年9組)
- 土岐葵(普通科2年9組) 阿相健太郎(普通科1年9組)
- 宮城県小中高等学校児童生徒読書感想文コンクール
- 【優良賞/自由図書部門】
- 青葉昌士(普通科2年7組)

● 2008公募ふるさとの風景展【青少年奨励賞】

- 庄子理恵(普通科2年9組)
- 高校生いすデザインコンテスト
- 【銀賞】
- 内海明裕香(普通科2年8組)
- 【銅賞】
- 高橋ひとみ(普通科2年8組) 松浦瑞奈子(普通科1年9組)
- 第6回全日本年賀状大賞コンクール絵手紙部門
- 【奨励賞】
- 丹野大貴(普通科2年9組)
- 感謝状
- 平成20年度共同募金運動にかかわる社会福祉への功績に対して受賞

今年平成21年は、短大が第三者評価を受ける年である。第三者評価ではまずはじめに建学の精神が内外に明確に示されているか、学生や教職員に共有されているか、常に解釈の見直しや点検が行われているかなどが問われる。本学の建学の精神を考える時に、忘れてはならないものに校歌があると思う。広辞苑には、校歌とは学校で建学の理想をうたい、校風を発揮するために制定した歌と書いてある。本学には現在歌われている校歌(新校歌)と旧校歌があるが、旧校歌にはその原歌がある。原歌は大正15年、三島よし先生によって作詞され、当時仙台の音楽教育の長老四釜仁邇先生によって作曲されたものである。しかし終戦後、新時代にふさわしくない個所が生じ、よし先生存命中の昭和23年、学園に関係のあった、歌人で国学者の武島羽衣先生に修正をお願いしてできたものが旧校歌である。古い学生便覧には、旧校歌の第1章は民主の基本精神を歌い、第2章は校章真澄の鏡の真義を説き、第3章は研学、修得と自治の本学建学の精神を歌いあげたものであると記されている。

佐藤元学長先生は、創立百周年記念の香風に「三島学園の校歌について」という題で原歌と旧校歌についての解釈を『校歌のその1では男女の差別なく励めはげめと教え、その2では自分の姿と心を鏡に映して反省即ちつつしめと教え、その3ではい

つくしめと教えられるのを、私は自動的に励み、慎み、慈しみと教える校歌であると思っている。それで私は三つの「み」ははげみ、つつしみ、いつくしみであり、三島の「み」であることを強調してこの校歌の精神を忘れないように、そして実践躬行していただきたいと入学式や卒業式で常に話している。』と書いている。

新校歌の第2章にも「励み、謹み、慈みの創始の心いまに承けつぎ」という歌詞があるが、学生たちはその歌詞が持つ意味の深さをどこまで理解しているのだろうか。

励むとは、人が何か目的を持ちその目的に向かって心を奮い立たせること、あるいは精を出して何かをすること。慎むとは身を包み引き締めたり過ちがないようにしたり、度を越さないように控え目にする、慎重にすること。慈しむとは人や物を愛する、かわいがる、たいせつにすること(広辞苑より)である。

自立した社会人としての人的資質を身につけさせることは、重要な短大教育の1つである。学生が一人の社会人となるにふさわしく、自立し自律できる心を形成する上でも、百数年の歴史ある本学の校歌で、教学の指針として東北女子職業学校から始まり現在も守られてきている「励み、慎み、慈み」の三つの「み」の意味を学生たちに教え、理解させ、社会に送り出したい。

人事異動について

■退職者(3月31日付け)

○教員

- 大 学 【特任教授】鈴木則子
 【准教授】佐々木裕子
 【講師】寺崎洋子
 【助手】佐々木規之
 高 校 【教諭】相澤静子
 【常勤講師】渡邊高史、小原真司、千葉晴海
 幼稚園 【教諭】三浦晴輝

○職員

- 大 学 【副手】山川久美子
 短 大 【事務職員】菊池宗子
 【現業職員】林 均
 【副手】岩城美和(旧姓 太田)、安住恭子
 高 校 【事務職員】佐藤順子
 【事務補佐員】中田淳子
 保育園 【園長】佐藤洋子
 【主任保育士】坂本康子
 【嘱託保育士】坊野涼子

■新規採用者(4月1日付け)

○教員

- 大 学 【特任教授】安喰 功
 【特任准教授】寺崎洋子
 【講師】栗山孝雄
 短 大 【特任准教授】大坪 豊
 【講師】濟渡久美
 高 校 【常勤講師】小泉恒子、武者仁美、佐藤香織、佐尾美喜
 幼稚園 【契約教諭】安住恭子

○職員

- 大 学 【事務職員】五十嵐崇人
 【副手】佐々木祐美、高橋篤子
 短 大 【現業職員】佐藤 悟
 【副手】小林せり
 保育園 【園長】齊藤美和子
 【嘱託保育士】相原圭子、榎並美詠
 短 大 【副手】角田祥子(5月1日付け)

■昇格等(4月1日付け)

○教員

- 短 大 【准教授】池田展敏(講師)
 高 校 【教諭】山村広子(常勤講師)
 大 学 【助手】佐々木祐美(副手)(6月1日付け)

○職員

- 大 学 【総務課主任】庄司敏子
 【会計課主任】村上幸子
 【入試課主任】千葉卓也
 高 校 【高校事務室主任】熊谷武志
 【事務職員】佐藤千恵(事務補佐員)
 【事務職員】佐藤孝幸(常勤講師)
 保育園 【主任保育士】深瀬理絵(保育士)
 【副主任保育士】佐藤 恵(嘱託保育士)

平成21年度年間主要行事予定表 (平成21年4月～平成22年3月)

月	大学・短大	高校	幼稚園	保育園
4	4. 入学式 6,7. ガイダンス 7～8. 新入生 オリエンテーションキャンパス 短大2年研修旅行 10. 前期授業開始	8. 入学式・始業式・新任式 9. 第1回学力テスト 16～17. 新入生オリエンテーション(松島) 28. 遠足	9. 始園式 10. 入園式 21. 対面式 29. 保育参観・父母の会総会	4. 入園式・はじまりの会
5		4/30～5/1. 球技大会 9. 模擬試験 15. 生徒総会 23. PTA総会・保護者懇談会	12. 内科検診 14. 歯科検診 15. 親子遠足 20. 親子体操	13. 親子遠足 14. 歯科検診 22. 内科検診
6	6. 後援会総会 13. 体育祭 27. オープンキャンパス	6～8 高校総体 11. 第1回学校説明会 15～19. 中間考査 24. 芸術鑑賞会		5,11. 保育参観・懇談会
7	21. 前期授業終了 25. オープンキャンパス			
8	1～9/18. 夏季休業 3～6. 大美・高大連携デッサンセミナー 9. オープンキャンパス	21～23. 三者面談 21～25. 夏季休業 26. 第2回学力テスト	11. 夏まつりバザー 17. 終園式 7/21～8/25. 夏休み 23～24. お泊り保育	7. 七夕まつり 18. 夏まつり
9	2～4. 博物館実習旅行 8～11. 大家2年(服専)研修旅行 8～12. 大美2年美術鑑賞旅行 24. 後期授業開始	5～6 生文祭 18～29. 期末考査 25. 第2回学校説明会 30. 前期終業式	26. 始園式	
10	24. オープンキャンパス 24～25. 大学祭	1. 後期始業式 8. 体育祭 23. 生徒総会 27. 私学振興大会	3. 運動会	10. 運動会 22. いも煮会
11	14. 推薦入試	7. 第3回学校説明会 17～20. 中間考査(2年) 26～29. 修学旅行(2年) 26～12/1. 中間考査(1・3年)	13. 七五三お参り 20. 避難訓練 28. クリスマス発表会	
12	25～1/10. 冬季休業	21～1/7. 冬季休業	18. 終園式	12. クリスマス発表会 18. もちつき会
1	22～23. 大家課題研究発表会			
2	3～4. 一般入試(A日程) 12～17. 大美卒業制作展 24～26. 短大作品展示・発表会	推薦入試 25～29. 学年末考査(3年) 一般入試 26. 平和を想う日～柿Peace～	12. 始園式 2. 豆まき会	3. 豆まき会 4,10,16. 保育参観・懇談会
3	4. 一般入試(B日程) 10～. 春季休業 15. 学位記授与式・卒業証書授与式 大家課題研究展	2. 賞状授与式・同窓会入会式 3. 卒業式 4～10. 学年末考査 19. 終業式	2. ひなまつり会 16. 卒園式 19. 修園式	3. ひなまつり会 13. 卒園式 26. 大きくなったお祝いの会

※学園創立記念日……10月27日

学生・生徒・園児 在籍数 (平成21年5月1日現在)

区分	1年	2年	3年	4年	合計	
大学	家政学科	55(4)	57(7)	61(13)	66(11)	239(35)
	生活芸術学科	48(9)	34(3)	52(6)	62(12)	196(30)
	小計	103(13)	91(10)	113(19)	128(23)	435(65)
短大	生活学専攻	23(1)	28(1)			51(2)
	子ども生活専攻	55(12)	58(10)			113(22)
	小計	78(13)	86(11)			164(24)
高校	普通科	384(146)	332(148)	258(85)		974(379)
	商業科	83(60)	71(49)	48(34)		202(143)
	小計	467(206)	403(197)	306(119)		1,176(522)
幼稚園	年少	20(10)	29(14)	42(19)		91(43)
	年中					
	年長					
保育園	0歳児	6(4)	21(12)	12(5)	29(16)	68(37)
	1・2歳児					
	3歳児					
合計	674(246)	630(244)	473(162)	157(39)	1,934(691)	

()男子の人数

役員並びに評議員数調 (平成21年5月1日現在) 【単位:人】

区分	理事	監事	評議員(理事兼務者)
男	7	2	11(6)
女	1		7(1)
計	8	2	18(7)

教職員数調 (平成21年5月1日現在)

【単位:人】

職名	学長 校長 園長	教授 教諭 保育士	准教授 養護教諭 教諭	講師	助手	事務職員	現業職員	小計	副 手 事務補佐員 受託職員	契約教員 非常勤保育士	臨時職員	嘱託栄養士	常勤講師 嘱託保育士 等	非常勤講師	小計	合計
大学	1	14	6	9	4	12		46	10		1			34	45	91
短大	(1)	5	4	6		4	1	20	5		3			11	19	39
高校	1	41	1			8	2	53			6		16	46	68	121
幼稚園	1	4					1	6		2				1	3	9
保育園	1	6						7		3	1	1	8		13	20
合計	4	70	11	15	4	24	4	132	15	5	11	1	24	92	148	280

平成20年度学校法人計算書類

平成20年度資金収支及び消費収支の概要は表1・2・3・4のとおりである。表中の予算は、平成21年3月に見直し作成した補正予算の金額である。(千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合がある。)

●表1.平成20年度資金収支計算書(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで) [単位:千円]

収入の部	予算	決算	差異	支出の部	予算	決算	差異
学生生徒納付金収入	1,154,292	1,163,226	△ 8,934	人件費支出	1,260,755	1,264,035	△ 3,280
手数料収入	24,602	25,546	△ 944	教育研究経費支出	317,598	319,307	△ 1,709
寄付金収入	24,480	26,291	△ 1,811	管理経費支出	146,613	147,025	△ 412
補助金収入	561,806	566,154	△ 4,348	借入金等利息支出	8,841	8,842	△ 1
資産運用収入	3,175	4,863	△ 1,688	借入金返済支出	33,210	33,210	0
事業収入	92,391	94,284	△ 1,893	施設関係支出	24,740	17,748	6,992
雑収入	91,816	97,733	△ 5,917	設備関係支出	14,845	18,047	△ 3,202
前受金収入	204,402	214,611	△ 10,209	資産運用支出	50,258	50,225	33
その他の収入	95,788	98,975	△ 3,187	その他の支出	98,893	106,262	△ 7,369
資金収入調整勘定	△ 274,230	△ 271,813	△ 2,417	(予備費)	274	0	274
前年度繰越支払資金	463,658	463,658	0	資金支出調整勘定	△ 83,541	△ 83,026	△ 515
				次年度繰越支払資金	569,693	601,851	△ 32,158
収入の部合計	2,442,180	2,483,526	△ 41,346	支出の部合計	2,442,179	2,483,526	△ 41,347

差異=予算-決算

●表2.平成20年度消費収支計算書(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで) [単位:千円]

収入の部	予算	決算	差異	支出の部	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,154,292	1,163,226	△ 8,934	人件費	1,250,039	1,253,373	△ 3,334
手数料	24,602	25,546	△ 944	教育研究経費	435,737	438,410	△ 2,673
寄付金	24,480	27,402	△ 2,922	管理経費	168,553	172,407	△ 3,854
補助金	561,806	566,154	△ 4,348	借入金等利息	8,841	8,842	△ 1
資産運用収入	3,175	4,863	△ 1,688	資産処分差額	6,080	1,001	5,079
事業収入	92,391	94,284	△ 1,893	徴収不能引当金繰入額	4,000	969	3,031
雑収入	91,816	97,733	△ 5,917	徴収不能額	0	2,203	△ 2,203
帰属収入合計	1,952,860	1,979,208	△ 26,348	(予備費)	(5,000)	0	0
基本金組入額合計	△ 78,069	△ 73,533	△ 4,536				
消費収入の部合計	1,874,791	1,905,675	△ 30,884	消費支出の部合計	1,873,250	1,877,205	△ 3,955
				当年度消費収入超過額	1,541	28,470	
				前年度繰越消費支出超過額	2,539,876	2,539,876	
				翌年度繰越消費支出超過額	2,538,335	2,511,405	

差異=予算-決算

また、貸借対照表について、前年度からの資産と負債の増減は表3のとおりである。(百万円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致していない場合がある。)

●表3.貸借対照表(平成21年3月31日) [単位:百万円]

科 目	20年度末	19年度末	増 減
資産の部			
固定資産	3,411,561	3,520,131	△ 108,570
流動資産	719,863	493,442	226,421
資産の部合計	4,131,424	4,013,573	117,851
負債の部			
固定負債	624,576	682,338	△ 57,762
流動負債	395,270	321,661	73,609
負債の部合計(1)	1,019,846	1,003,999	15,847
基本金の部			
基本金の部合計(2)	5,622,983	5,549,450	73,533
消費収支差額の部			
消費収支差額合計(3)	△ 2,511,405	△ 2,539,876	28,471
(1)+(2)+(3)	4,131,424	4,013,573	117,851

また、財産目録は表4のとおりである。(百万円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致していない場合がある。)

●表4.財産目録 [単位:百万円]

区 分	金 額
資産 額	
1 基本財産	3,411,560
2 運用財産	719,863
合計(資産総額)	4,131,423
負債 額	
1 固定負債	624,576
2 流動負債	395,270
合計(負債総額)	1,019,846
正味財産(資産総額-負債総額)	3,111,577

平成21年度収支予算書

平成21年度資金収支予算及び消費収支予算の概要は表5・6のとおりである。表中の予算は、平成21年3月に見直し作成した20年度補正予算の金額である。(千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合がある。)

●表5.平成21年度資金収支予算書(平成21年4月1日から同22年3月31日まで) [単位:千円]

収入の部	当年予算	前年予算	差異	支出の部	当年予算	前年予算	差異
学生生徒納付金収入	1,158,365	1,154,292	4,073	人件費支出	1,268,180	1,260,755	7,425
手数料収入	24,220	24,602	△ 382	教育研究経費支出	303,960	315,390	△ 11,430
寄付金収入	10,000	24,480	△ 14,480	管理経費支出	146,330	144,096	2,234
補助金収入	527,000	561,806	△ 34,806	借入金等利息支出	8,022	8,841	△ 819
資産運用収入	3,200	3,175	25	借入金返済支出	43,100	33,210	9,890
事業収入	92,880	92,391	489	施設関係支出	96,800	24,740	72,060
雑収入	89,680	91,816	△ 2,136	設備関係支出	18,600	14,845	3,755
借入金等収入	70,000	0	70,000	資産運用支出	0	50,258	△ 50,258
前受金収入	196,645	204,402	△ 7,757	その他の支出	145,151	98,893	46,258
その他の収入	138,655	95,788	42,867	(予備費)	5,000	5,000	0
資金収入調整勘定	△ 271,152	△ 274,230	3,078	資金支出調整勘定	△ 79,220	△ 83,541	4,321
前年度繰越支払資金	569,693	463,658	106,035	次年度繰越支払資金	653,263	569,693	83,570
収入の部合計	2,609,186	2,442,180	167,006	支出の部合計	2,609,186	2,442,180	167,006

差異=当年予算-前年決算

●表6.平成21年度消費収支予算書(平成21年4月1日から同22年3月31日まで) [単位:千円]

収入の部	当年予算	前年予算	差異	支出の部	当年予算	前年予算	差異
学生生徒等納付金	1,158,365	1,154,292	4,073	人件費	1,268,180	1,250,039	18,141
手数料	24,220	24,602	△ 382	教育研究経費	423,295	435,737	△ 12,442
寄付金	10,000	24,778	△ 14,778	管理経費	165,644	163,553	2,091
補助金	527,000	561,806	△ 34,806	借入金等利息	8,022	8,841	△ 819
資産運用収入	3,200	3,175	25	資産処分差額	1,000	6,080	△ 5,080
事業収入	91,880	92,391	△ 511	徴収不能引当金繰入額	4,000	4,000	0
雑収入	89,680	91,816	△ 2,136	徴収不能額	0	0	0
				予備費	5,000	5,000	0
帰属収入合計	1,904,345	1,952,860	△ 48,515				
基本金組入額合計	△ 71,900	△ 78,069	6,169				
消費収入の部合計	1,832,445	1,874,791	△ 42,346	消費支出の部合計	1,875,141	1,873,250	1,891
				当年度消費収入超過額		1,541	
				当年度消費支出超過額	42,696		
				前年度繰越消費支出超過額	2,539,876	2,539,876	
				翌年度繰越消費支出超過額	2,582,572	2,538,335	

差異=当年予算-前年決算

子育て・家庭支援センター

のびのび

親子でのびのび

(月・水・金の施設開放プログラム)

◎開催計画: 毎週月・水・金曜日
午前10時から12時30分

◎内 容: 支援センターを中心に学園内を開放します。センター内でおこさまと遊んでいたいたり、季節の花を探しながら散歩をしていただけます。

センターでは、専任の保育士がみなさんをお待ちしております。子育てに関することなど、一緒に考えていきましょう。

のびのびくらぶ

(平日の午前中のプログラム)

◎開催計画: 毎月水曜日 午前10時から11時30分

◎内 容: 親子の遊びをテーマに、レクチャーと実践を本学園ますみ保育園の保育士と一緒にいたします。

5月13日(水)自然とあそぼう (申込開始 4月28日)
5月27日(水)ねんどであそぼう (申込開始 5月12日)
6月10日(水)つくってあそぼう (申込開始 5月26日)
6月24日(水)リズムであそぼう (申込開始 6月 9日)
7月 8日(水)七夕かざりを作ろう (申込開始 6月23日)
7月22日(水)水あそびを楽しもう (申込開始 7月 7日)

■申込・問い合わせ先 子育て・家庭支援センター事務局 TEL.022-272-7511

近況報告

東北生活文化大学

家政学科

平成21年4月、家政学科服飾文化専攻・健康栄養学専攻は安喰功先生を教授に、栗山孝雄先生を講師に、佐々木祐美さんを副手に迎えた。遡る3月には、家政学専攻26名、健康栄養学専攻40名が卒業した。企業や教育現場で新社会人として、また病院や施設などで管理栄養士・栄養士として、それぞれの活躍を期待する。この平成20年度卒業生による課題研究発表会(1月)、課題研究展(3月)も例年通り行なわれ、研究成果が公開された。

大学ホームページの「家政学科NEWS」にも紹介しているように、家政学科の教員は積極的な教育・研究活動を行っており、学生の活動を幅広く支援している。平成21年度も、社会の要請に応じた人材の育成を目指し、さらに充実した教育環境を作っていくと考えている。

生活美術学科

2月13～18日、第41回卒業制作展がせんだいメディアテークで盛況に行われた。そして3月15日には、卒業式が挙行され生活美術学科32名の卒業生が世に送り出された。また、副手の遠藤久美子さんが退職され、4月から新たに高橋篤子さんを迎えた。4月4日入学式が挙行され47名の学生を迎えた。この間多くの学生がゼミ展、個展、グループ展、公募展等で発表、入選入賞の報を聞いている。

東北生活文化大学短期大学部

3月、生活学専攻の27名(うち20名が情報処理士、15名がビジネス実務士の資格取得)と、子ども生活専攻の49名(うち47名が保育士資格と幼稚園教諭免許を取得)が、卒業生として送り出された。

また、副手の安住恭子さんと太田美和さんが退職された一方で、4月からは、新任スタッフに大坪豊先生と済渡久美先生、副手として小林せりさんが加わった。今年度短大は外部評価の年を向かえており、新しい力を加えた短大の躍進とさらなる教育の充実が期待される。

東北生活文化大学高等学校

平成9年度の生徒在籍者数1,175名(総定員数1,170名)を境に、毎年100名ほどのペースで生徒数が減少し、5年後の平成14年度には在籍者数が593名までに落ち込んだ。

平成12年度から教職員の共通理解と協力のもと、特色のある学校を創る必要があるとのことから美術コースを立ち上げ、部活動(特に女子ソフトボール部、少林寺拳法部)を強化し、生徒一人ひとりを大切にす面倒見の良い学校づくりを目指した学校改革に着手した。

平成15年度には、校名の変更や男女共学制への移行、保育

コースなど多彩なコースの設置、入試広報活動の強化、3年後の進路を見据えた教育とキャリア教育の充実、スクールバスの導入、PTA活動や地域と密接な交流、中学校や学習塾と連携、サッカー部や硬式野球部、男子バレーボール部の創部、生徒会や文化部、運動部の活発な活動の推進など、教育改革に取り組んできた。

インターネットのフリー百科辞典「ウィキペディア」には、本校の教育改革が「私立の中で成功している高校」として掲載されている。そのこともあり、平成21年度の入学試験は宮城県内の中学卒業生徒数が、平成10年度よりも9,231名少ない超少子化という厳しい中で実施されたが、幸にも466名(定員充足率120%)の新入生を迎え、在籍者数は1,176名と11年ぶりに総定員数を上回る事ができた。

これも教職員一人ひとりが、意欲溢れる献身的な教育実践が行われてきた賜物である。

生徒と教職員に感謝し、高校はこれからも地域から愛され信頼される学校。選ばれる学校。地域に生きる学校を目指して努力していきたい。

ますみ幼稚園

4月、ますみ幼稚園では、91名の子供達が入園、進級して、新しい一年をスタートした。

園庭にある桜の木の下で、爽やかな風を身体一杯受けながら元気に戸外あそびにいそんでいる。

今年度は、「楽しく・優しく・たくましく」をスローガンに、「話をしっかり聞くことの大切さ」や「はっきり話す事の大切さ」を重点目標とし保育を推進する。

また、引き続き、立腰の導入、専門の講師による体操教室や英会話遊びなどの導入を通し「友達と力を合わせ最後まで頑張ること大切さ」や「遊びの楽しさの素晴らしさ」を伝え、「心と体の成長への導きができるように保育を進めていきたい」と思っている。

さらには、未就園教室「ますみキッズクラブ」の活動も勢力的に行っていきたい。今年度は、親子35組の会員の方の参加があり、5月9日(土)の入会式から2月の終了式まで年間10回の保育活動を予定している。

これからも地域との関わりを大切に、地域の方々に愛される「ますみ幼稚園」作りに向け、全職員一丸となり推進する所存である。

ますみ保育園

開園から6年目を迎え、0歳児で入園した子どもは年長児となった。四季折々の自然の中で五感を使ってあそぶことを大切に、年齢にふさわしいあそびを展開しているので、子ども達はのびのびと楽しく保育園生活を楽しんでいる。

今年も“よく遊び、よく食べ、よく眠る”ことをモットーに、「明日も保育園に行きたいなあ。」と思える保育園づくりを心がける。また、子育て支援を視野に入れながら、家庭との連携を密にし、保護者と共に子育てしていく方針である。

理事会の 主たる 議題

■平成21年1月17日(対橋楼 春風亭)

- 平成21年度の学園の人事について
- 規程類の改正について
- 東北生活文化大学短期大学部生活文化学科生活学専攻及び子ども生活専攻入学定員の変更について
- 役員報酬の21年度支給額について

■平成21年3月21日(記念棟2階会議室)

- 平成20年度補正予算案について
- 平成21年度収支予算案について
- 平成21年3～4月人事について
- 規程類の改正及び新規規程制定について

■平成21年5月24日(記念棟2階会議室)

- 平成20年度学校法人計算書類(案)について
- 平成20年度事業報告(案)について
- 平成20年度学校法人の業務及び財産の状況に関する監査報告について
- 授業料等減免規則の特別措置の大学への適用について
- 高校校舎増築について
- 学内規程の制定・改正について

誌上
ギャラリー



「エプロンシアター」

短期大学部 生活文化学科 子ども生活専攻 柏倉敬子

短期大学部子ども生活専攻では、保育に生かせる手袋シアターやエプロンシアターを作製し、実際に実習先などで役立てています。

私は、「どんなエプロンだったら楽しんでもくれるだろう」と子どもたちの笑顔を想像しながら物語を選びました。2つの話を織り交ぜて、オリジナルのエプロンを作りました。先生方にご指導いただきながら、世界に1つしかない自分だけのエプロンシアターを作ることが出来、とても満足しています。

学校法人 三島学園 学園報 第12号 平成21年6月発行 三島学園広報委員会編集

III 学校法人 三島学園 〒981-8585 仙台市泉区虹の丘1-18 TEL.022-272-7511(代) FAX.022-272-7516
[URL] <http://www.mishima.ac.jp> [E-mail] hojin@mishima.ac.jp